

付録

目 次

付録 1	予備アンケート調査票	2
付録 2	本アンケート調査票・本アンケート調査票 (回答例)	3
付録 3	追加アンケート調査票・追加アンケート調査票 (回答例)	27
付録 4	養豚農家へのアンケート調査票・養豚農家へのアンケート調査票 (回答例)	47
付録 5	参考及び引用 URL	59

付録1 予備アンケート調査票

滋賀県立大学 環境科学部 環境政策計画学科 3回 和田貴子

電話番号 080-6269-5971

メールアドレス milcky_17snj@yahoo.co.jp

担当教員 金谷健教授

アンケート調査の依頼について

拝啓 秋冷の候、貴社ますますご繁栄のこととお慶び申し上げます。

私は滋賀県立大学環境科学部で環境政策計画を専攻している3回生です。このたび、「エコフイードの課題の明確化と促進策の提案」というテーマの卒業論文に向けて、研究に取り組むことにいたしました。本研究では、文献調査、ヒアリング調査、およびアンケート調査により、事業者から排出される食品廃棄物の現状を把握するとともに、エコフイードの課題を明らかにすることで、食品廃棄物低減化のためのエコフイードの促進について考察し提案することを目的としています。現時点で、エコフイード認証事業所にヒアリング調査を行うことにより、今後の研究に役立てたいと考えております。つきましては、貴社に以下の内容を伺いたいと考えております。ご多用中とは存じますが、趣旨をご理解いただき、ご協力いただければ幸いです。

なお、本調査は、今年度の12月に私の学科内で行われる卒業論文着手発表会で使用する予定です。アンケート内容に関して、貴社の名はふせてほしい、この内容は第三者には公表しないでほしい、等のご要望がございましたらおっしゃってください。

ヒアリング内容

1. 貴社の取り組んでいるエコフイードの概要
2. エコフイード担当の方の普段の業務内容
3. 貴社のエコフイードの改善点
4. 貴社がエコフイードに取り組む目的
5. 日本のエコフイードの課題
6. 日本でエコフイードの普及に必要な取り組み

敬具

付録2 本アンケート調査票

エコフィールド実施事業者の皆様

エコフィールド実施に関するご教示のお願い

滋賀県立大学 環境科学部 環境政策・計画学科 4 回生の和田貴子と申します。私は現在、「エコフィールドの実施実態の把握と促進方法に関する研究」というテーマで卒業研究を進めております。

その一環としまして、公益社団法人中央畜産会 HP の「エコフィールド情報公開事業所」に掲載されているエコフィールド事業所の皆様と、農林水産省 HP の「エコフィールドをめぐる情勢」に記載されているエコフィールド認証事業所の皆様に、エコフィールド実施に関するご教示をいただきたく存じます。

ご多忙中のところ大変恐縮ではございますが、アンケートにご協力いただければありがたく存じます。なお、アンケートにご協力いただいた皆様には、卒業論文要旨を来年 3 月に送付させていただきます。よろしくごお願い申し上げます。

このアンケート票に、ご教示可能な範囲で結構ですので、ご回答いただき、9 月 21 日(水)までに、同封の返信用封筒に入れてご返信頂ければ幸いです。また、ご担当内容でない場合、お手数ですが担当されておられる方へこのアンケート票をご転送していただければ幸いです。ご教示いただきました情報については、厳重に管理し、用済み後は確実に消去及び廃棄いたしますのでご安心下さい。よろしくごお願い申し上げます。

2016 年 8 月 25 日

〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町 2500

滋賀県立大学 環境科学部 環境政策・計画学科

金谷研究室 4 回生 和田貴子

E-mail : oh12twada@ec.usp.ac.jp

研究室 FAX 0749-28-8349

研究室 0749-28-8279

<なお、以下は指導教員からのお願い文です。>

和田の指導教員の、滋賀県立大学環境科学部環境政策・計画学科 教授 金谷健と申します。このたびは、大変ご面倒なお願いをさせていただき、申し訳ございません。

差し支えない範囲で結構ですので、ご教授いただければありがたく存じます。どうか、宜しくごお願い致します。なお、当研究室の研究内容等は、下記サイトをご参照頂ければ幸いに存じます。

金谷研究室 HP <http://kanayaken.web.fc2.com/>

<ご教示いただくに当たってのお願い>

- ・指定がない場合は、当てはまる選択肢を1つ○(マル)をして下さい。
- ・複数ある場合は、当てはまる選択肢の前から順番に①②③とご教示下さい。
- ・回答が「その他」の場合は、説明を()の中にご教示下さい。
- ・回答に補足説明が必要な場合は、補足欄に補足して下さい。
- ・ホームページ上で分かる質問も、お手数ですがご回答お願いします。
- ・このアンケート票に関してご質問等がございましたら、和田まで、E-mailにてご連絡いただきますよう、お願い申し上げます。
- ・なお、エクセルでのご回答を希望される方は、和田に E-mailにて連絡していただければ、メールにて送付いたします。

お手数ですが、最初に、貴社名・部署名・ご担当者名をご教示下さい。

貴社名：

部署名：

ご担当者名：

Tel：

Fax：

E-mail： @

アンケートにご協力いただいた方の内、調査結果の送付を希望される事業所の方には卒業論文完成後(2017年3月中旬)に、卒業論文の要旨を送付させていただきます。

卒業論文要旨の返送を希望されますか。

- A・希望する
- B・希望しない

目次

P1～2	はじめに・目次
P3～5	大問 A 問 1～7
P6	大問 B 問 8～10
P7	大問 C 問 11～12
P8～10	大問 D 問 13～16
P10～12	大問 E 問 17～22
P12	情報公開の可否

A 貴社の取り組んでいるエコフィードの施設についてお伺いします。

問 1. いつからエコフィードに取り組みられましたか。数字でご教示下さい。

西暦 年 月

*補足欄

問 2. 貴社がエコフィードに取り組み始めた理由は何ですか。当てはまるものから順に 3 つ以内で選択して下さい。

- a 利益増加の目的(事業開始の目的)
- b コストの削減
- c 販売先からの要望
- d 消費者からの要望
- e 環境保全
- f 外部へのアピール
- g 肉質の改善
- h 家畜の健康増進
- i その他()

*補足欄

問 3. 現在、行っている飼料化の方法は何ですか。当てはまるものから順に 3 つ以内に数値をご教示下さい。

- a 乾燥化
- b 液状化(リキッド)
- c 発酵(サイレージ化)
- d その他()

*補足欄

問 4. 問 3 で飼料化の方法を選択した理由は何ですか。当てはまるものから順に番号をご教示下さい。

- a 需要がある
- b 生産コストが安い
- c 給与対象の家畜に適している
- d その他()

*補足欄

問 5. 現在 1 日何時間生産していますか。数字でご教示下さい。
()時間

*補足欄

問 6. 2005 年から 2015 年までの生産量をご教示いただけますか。1 日当たり平均何トンか数字でご教示下さい。その際、前年と比べ生産量が変化する要因があればその理由も併せてお願いします。

2005 年()トン/日	変化理由()
2006 年()トン/日	変化理由()
2007 年()トン/日	変化理由()
2008 年()トン/日	変化理由()
2009 年()トン/日	変化理由()
2010 年()トン/日	変化理由()
2011 年()トン/日	変化理由()
2012 年()トン/日	変化理由()
2013 年()トン/日	変化理由()
2014 年()トン/日	変化理由()
2015 年()トン/日	変化理由()

*補足欄

問 7. 貴社は生産・畜産一貫方式(貴社で飼料化し貴社の家畜に与えている)ですか。当てはまる選択肢に 1 つだけ○を入力して下さい。

a はい

b いいえ

c その他()

*補足欄

問 8. 可能であれば、エコフィールド化事業に係るイニシャルコスト、ランニングコストを数字でご教示下さい。

<イニシャルコスト>

処理施設の土地代 万円

処理施設の入る建物の建築代 万円

処理施設・機器導入費用 万円

※上記がお答えできない場合は機器メーカーと型番を教えてください。

機器メーカー：

型番：

<ランニングコスト>

収集費(食品廃棄物排出先から) 万円/年

飼料運搬費(受け入れ先へ) 万円/年

原材料費(購入している場合) 万円/年

副素材費(乳酸菌等) 万円/年

燃料費(灯油代) 万円/年

光水熱費(電気・ガス) 万円/年

人件費 万円/年

その他() 万円/年

*補足欄

B 貴社と提携している飼料排出先についてお伺いします。

問9. 可能な範囲で結構ですので排出先の企業名を受け入れている量が多い順に5社ご教示下さい。自社グループの場合は、企業名の後に*を付けて下さい。そのうえで、当てはまる業種に○を入力して下さい。

企業名 A :

業種 小売業・卸売業・サービス業・製造業・その他()

企業名 B :

業種 小売業・卸売業・サービス業・製造業・その他()

企業名 C :

業種 小売業・卸売業・サービス業・製造業・その他()

企業名 D :

業種 小売業・卸売業・サービス業・製造業・その他()

企業名 E :

業種 小売業・卸売業・サービス業・製造業・その他()

*補足欄

問10・ 1日受け入れている廃棄物の量を**数字**でご教示下さい。

種類：米 ()トン

小麦 ()トン

野菜 ()トン

肉 ()トン

魚貝類 ()トン

菓子 ()トン

飲料 ()トン

その他 ()トン

*補足欄

C 飼料化後についてお伺いします。

問 11. 契約している畜産農家での給与対象は何羽あるいは何頭ですか。受け渡している量の多い畜産農家の順番に分かる範囲で数字をご教示下さい。なお、自社グループの場合は、畜産農家のアルファベットの後に*を付けて下さい。

畜産農家 A

鶏 羽、豚 頭、牛 頭、その他(家畜の種類：) 匹

畜産農家 B

鶏 羽、豚 頭、牛 頭、その他(家畜の種類：) 匹

畜産農家 C

鶏 羽、豚 頭、牛 頭、その他(家畜の種類：) 匹

畜産農家 D

鶏 羽、豚 頭、牛 頭、その他(家畜の種類：) 匹

畜産農家 E

鶏 羽、豚 頭、牛 頭、その他(家畜の種類：) 匹

*補足欄

問 12. 問 11 でお答えいただいた畜産農家は貴社のエコフィード飼料以外に飼料を給与していますか。ご存知の範囲で結構ですので、**数字**で割合をご教示下さい。

畜産農家 A 貴社の飼料：他の飼料＝ :

畜産農家 B 貴社の飼料：他の飼料＝ :

畜産農家 C 貴社の飼料：他の飼料＝ :

畜産農家 D 貴社の飼料：他の飼料＝ :

畜産農家 E 貴社の飼料：他の飼料＝ :

*補足欄

D 課題とその対策について

問 13. 貴社のエコフィードに課題はありますか。当てはまるものから順番にご教示下さい。

- a 排出先の飼料(水分)が均一でない
- b 貴社において良質な飼料づくりが困難である
- c 食品廃棄物排出先が異物混入防止等に協力してくれない
- d エコフィードに賛同してくれる食品廃棄物排出先が少ない
- e 製品の受入れ先(販売先)が少ない
- f 商品(精肉)の高付加価値化が困難である
- g 貴社においてコストの削減ができない
- h 生産の簡略化(手間を省くこと)が困難である
- i 貴社で製品のロスの削減ができない
- j その他()

*補足欄

問 14. 問 13 で回答した課題に対して行っている対策はありますか。お手数ですが、対策の内容をご教示下さい。その際、問 13 の当てはまる課題のアルファベットをご教示下さい。

対策 A

当てはまる課題：一つ目 二つ目 三つ目

内容

対策 B：

当てはまる課題：一つ目 二つ目 三つ目

内容

*補足欄

問 15. 問 13 で回答した課題に対して、現在検討中の対策はありますか。お手数ですが対策の内容をご教示下さい。さらに問 13 の当てはまる課題のアルファベットをご教示下さい。

対策 A

当てはまる課題：一つ目 二つ目 三つ目

内容

対策 B：

当てはまる課題：一つ目 二つ目 三つ目

内容

* 補足欄

問 16. 問 13 で回答しなかったものの、以前貴社であった課題に対して実施した対策はありますか。また、なぜ現在取り組んでいないのかその理由も教えて下さい。さらに、問 13 の当てはまる課題のアルファベットをご教示下さい。

対策 A

当てはまる課題：一つ目 二つ目 三つ目

内容

理由：

対策 B：

当てはまる課題：一つ目 二つ目 三つ目

内容

理由：

*補足欄

E エコフィールド認証についてお伺いします。

問 17. 現在エコフィールド認証をしていますか。当てはまるものに1つ○をして下さい。

a はい

b いいえ →問 21 へお進み下さい

c 以前はしていた

d 申請中

e その他() →問 21 へお進み下さい

*補足欄

問 18. 問 17 で「a はい」、「c 以前はしていた」、「d 申請中」を選択された方にお尋ねします。何に期待して認証しようと思われましたか。当てはまるものから順に 3 つ以内で選択して下さい。

a ブランド化、特徴づけ

b 消費者の理解

c イメージアップ

d 飼料の品質の均一化

e 肉質が改善する

f 製品の受入れ先(販売先)が増える

j その他()

*補足欄

問 19. 問 17 で「a はい」、「c 以前はしていた」を選択された方にお尋ねします。実際に認証して得られた効果は何ですか。当てはまるものから順に 3 つ以内で数字をご教示下さい。

- a ブランド化、特徴づけ
- b 消費者の理解
- c イメージアップ
- d 飼料の品質の均一化
- e 肉質が改善する
- f 製品の受入れ先(販売先)が増える
- g その他()

* 補足欄

問 20. 問 17 で「a はい」、「c 以前はしていた」、「d 申請中」と答えた方に伺います。エコフィールド認証の際、苦勞された、困難だったことはありませんか。当てはまるものから順に 3 つ以内で数字をご教示下さい。

- a エコフィールド認証における手続きが面倒である
- b エコフィールド認証に関する費用が高い
- c 成分検査が厳しい(廃棄物内容が日によって異なる)
- d 廃棄物量が不安定である
- e その他()

* 補足欄

問 21. 問 17 で「b いいえ」、「c 以前はしていた」を選択された方にお尋ねします。認証をしていない、あるいは更新していないのには、理由はありますか。当てはまる回答一つに○を入力して下さい。

- a はい(何らかの理由でできない、できなくなった)
- b いいえ(認証する必要がない、なくなった)
- c その他()

* 補足欄

問 22. 問 21 で「a はい」、「c その他」を選択された方にお尋ねします。 認証していない理由は何ですか。当てはまるものから順に 3 つ以内で数字をご教示下さい。

- a エコフィールド認証における手続きが面倒である
- b エコフィールド認証に関する費用が高い
- c イメージ的にメリットがない
- d 成分検査が厳しい(廃棄物内容が日によって異なる)
- e 廃棄物量が不安定である
- f その他()

*補足欄

情報公開可否について

今回お答えいただいた内容は、卒業研究にのみ使用します。その際、基本的には貴社が特定されるような情報は公開いたしません。ただし、今後追加アンケート調査や卒業論文の執筆の参考にしたいと考えています。不特定の場合でも、一切使用しないでほしいという回答がありましたら、お手数ですが以下の設問番号に○を入力して下さい。

大問 A	問	1	2	3	4	5	6	7
大問 B	問	8	9					
大問 C	問	10	11	12				
大問 D	問	13	14	16				
大問 E	問	17	18	19	20	21	22	23

以上です。ご教示、ありがとうございました。

本アンケート調査票 回答例

エコフィード実施事業者の皆様

エコフィード実施に関するご教示のお願い

滋賀県立大学 環境科学部 環境政策・計画学科 4 回生の和田貴子と申します。私は現在、「エコフィードの実施実態の把握と促進方法に関する研究」というテーマで卒業研究を進めております。

その一環としまして、公益社団法人中央畜産会 HP の「エコフィード情報公開事業所」に掲載されているエコフィード事業所の皆様と、農林水産省 HP の「エコフィードをめぐる情勢」に記載されているエコフィード認証事業所の皆様に、エコフィード実施に関するご教示をいただきたく存じます。

ご多忙中のところ大変恐縮ではございますが、アンケートにご協力いただければありがたく存じます。なお、アンケートにご協力いただいた皆様には、卒業論文要旨を来年 3 月に送付させていただきます。よろしくごお願い申し上げます。

このアンケート票に、ご教示可能な範囲で結構ですので、ご回答いただき、9 月 23 日(金)までに、同封の返信用封筒に入れてご返信頂ければ幸いです。また、ご担当内容でない場合、お手数ですが担当されておられる方へこのアンケート票をご転送していただければ幸いです。ご教示いただきました情報については、厳重に管理し、用済み後は確実に消去及び廃棄いたしますのでご安心下さい。よろしくごお願い申し上げます。

2016 年 8 月 25 日

滋賀県立大学 環境科学部 環境政策・計画学科

金谷研究室 4 回生 和田貴子

E-mail : oh12twada@ec.usp.ac.jp

研究室 FAX 0749-28-8349

研究室 0749-28-8279

〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町 2500 金谷研究室

<なお、以下は指導教員からのお願い文です。>

和田の指導教員の、滋賀県立大学環境科学部環境政策・計画学科 教授 金谷健と申します。このたびは、大変ご面倒なお願いをさせていただき、申し訳ございません。

差し支えない範囲で結構ですので、ご教授いただければありがたく存じます。どうか、宜しくごお願い致します。なお、当研究室の研究内容等は、下記サイトをご参照頂ければ幸いに存じます。

金谷研究室 HP <http://kanayaken.web.fc2.com/>

<ご教示いただくに当たってのお願い>

- ・指定がない場合は、当てはまる選択肢の番号を1つ○(マル)をして下さい。
- ・複数回答の場合は、当てはまる選択肢の前に順番に①②③とご教示下さい。
- ・回答が「その他」の場合は、説明を()の中にご教示下さい。
- ・回答に補足説明が必要な場合は、補足欄に補足して下さい。
- ・ホームページ上で分かる質問も、お手数ですがご回答お願いします。
- ・このアンケート票に関してご質問等がございましたら、和田まで、E-mail にてご連絡いただきますよう、お願い申し上げます。

お手数ですが、最初に、貴社名・部署名・ご担当者名をご教示下さい。

貴社名：株式会社滋賀

部署名：総務部

ご担当者名：環境太郎

Tel：080-0000-0000

Fax：0749-00-0000

E-mail：abc@yahoo.co.jp

アンケートにご協力いただいた方の内、調査結果の送付を希望される事業所の方には卒業論文完成後(2017年3月中旬)に、卒業論文の要旨を送付させていただきます。

卒業論文要旨の返送を希望されますか。

- A・希望する
- B・希望しない

目次

P1～2	はじめに・目次
P3～5	大問 A 問 1～7
P6	大問 B 問 8～10
P7	大問 C 問 11～12
P8～10	大問 D 問 13～16
P10～12	大問 E 問 17～22
P12	情報公開の可否

A 貴社の取り組んでいるエコフィードの施設についてお伺いします。

問 1. いつからエコフィードに取り組まれましたか。数字でご教示下さい。

西暦 1990 年 4 月

*補足欄

問 2. 貴社がエコフィードに取り組み始めた理由は何ですか。当てはまるものから順に 3 つ以内で選択して下さい。

a 利益増加の目的(事業開始の目的)

①b コストの削減

c 販売先からの要望

d 消費者からの要望

③e 環境保全

②f 外部へのアピール

g 肉質の改善

h 家畜の健康増進

i その他()

*補足欄

問 3. 現在、行っている飼料化の方法は何ですか。当てはまるものから順に 3 つ以内に数値をご教示下さい。

①a 乾燥化

②b 液状化(リキッド)

c 発酵(サイレージ化)

d その他()

*補足欄

問 4. 問 3 で飼料化の方法を選択した理由は何ですか。当てはまるものから順に番号をご教示下さい。

- a 需要がある
- ②b 生産コストが安い
- ①c 給与対象の家畜に適している
- d その他()

*補足欄

問 5. 現在 1 日何時間生産していますか。数字でご教示下さい。

(8)時間

*補足欄

問 6. 2005 年から 2015 年までの生産量をご教示いただけますか。1 日当たり平均何トンか数字でご教示下さい。その際、前年と比べ生産量に変化する要因があればその理由も併せてお願いします。

2005 年(100)トン/日	変化理由()
2006 年(105)トン/日	変化理由()
2007 年(120)トン/日	変化理由()
2008 年(126)トン/日	変化理由(液状化を導入したため)
2009 年(124)トン/日	変化理由()
2010 年(101)トン/日	変化理由(需要が低下したため)
2011 年(103)トン/日	変化理由()
2012 年(150)トン/日	変化理由(新機械を導入したため)
2013 年(149)トン/日	変化理由()
2014 年(151)トン/日	変化理由()
2015 年(150)トン/日	変化理由()

*補足欄

問 7. 貴社は生産・畜産一貫方式(貴社で飼料化し貴社の家畜に与えている)ですか。当てはまる選択肢に 1 つだけ○をして下さい。

- a はい
b いいえ
c その他()

*補足欄

問 8. 可能であれば、エコフィールド化事業に係るイニシャルコスト、ランニングコストを数字でご教示下さい。

<イニシャルコスト>

処理施設の土地代	2000 万円
処理施設の入る建物の建築代	1000 万円
処理施設・機器導入費用	2800 万円

※上記がお答えできない場合は機器メーカーと型番を教えてください。

機器メーカー：

型番；

<ランニングコスト>

収集費(食品廃棄物排出先から)	100 万円/年
飼料運搬費(受け入れ先へ)	100 万円/年
原材料費(購入している場合)	40 万円/年
副素材費(乳酸菌等)	20 万円/年
燃料費(灯油代)	100 万円/年
光水熱費(電気・ガス)	100 万円/年
人件費	500 万円/年
その他()	万円/年

*補足欄

弊社は収集・運搬も自社で行っていますが、ランニングコストに車の維持費等は含めていません。

B 貴社と提携している飼料排出先についてお伺いします。

問9. 可能な範囲で結構ですので排出先の企業名を受け入れている量が多い順に5社ご教示下さい。自社グループの場合は、企業名の後に*を付けて下さい。そのうえで、当てはまる業種に○を入力して下さい。

企業名 A：ホテル琵琶湖*

業種 小売業・卸売業 サービス業 製造業・その他()

企業名 B：スーパー彦根

業種 小売業 卸売業・サービス業 製造業・その他()

企業名 C：コンビニエンスストアXY

業種 小売業 卸売業・サービス業 製造業・その他()

企業名 D：小麦製作所

業種 小売業・卸売業・サービス業 製造業 その他()

企業名 E：ビアビール

業種 小売業・卸売業・サービス業 製造業 その他()

*補足欄

問10. 1日受け入れている廃棄物の量を数字でご教示下さい。

種類：米 (50)トン

小麦 (80)トン

野菜 (20)トン

肉 ()トン

魚貝類 ()トン

菓子 (30)トン

飲料 (20)トン

その他 ()トン

*補足欄

C 飼料化後についてお伺いします。

問 11. 契約している畜産農家での給与対象は何羽あるいは何頭ですか。受け渡している量の多い畜産農家の順番に分かる範囲で数字をご教示下さい。なお、自社グループの場合は、畜産農家のアルファベットの後に*を付けて下さい。

畜産農家 A*

鶏 500 羽、豚 頭、牛 頭、その他(家畜の種類：) 匹

畜産農家 B

鶏 羽、豚 100 頭、牛 頭、その他(家畜の種類：) 匹

畜産農家 C

鶏 羽、豚 50 頭、牛 頭、その他(家畜の種類：) 匹

畜産農家 D

鶏 羽、豚 80 頭、牛 頭、その他(家畜の種類：) 匹

畜産農家 E

鶏 羽、豚 頭、牛 頭、その他(家畜の種類：) 匹

*補足欄

問 12. 問 11 でお答えいただいた畜産農家は貴社のエコフィード飼料以外に飼料を給与していますか。ご存知の範囲で結構ですので、数字で割合をご教示下さい。

畜産農家 A 貴社の飼料：他の飼料= 10：0

畜産農家 B 貴社の飼料：他の飼料= 7：3

畜産農家 C 貴社の飼料：他の飼料= 8：2

畜産農家 D 貴社の飼料：他の飼料= 6：4

畜産農家 E 貴社の飼料：他の飼料= :

*補足欄

D 課題とその対策について

問 13. 貴社のエコフィードに、課題はありますか。当てはまる選択肢から順番をご教示下さい。

- ①a 排出先の飼料(水分)が均一でない
 - b 貴社において良質な飼料づくりが困難である
 - c 食品廃棄物排出先が異物混入防止等に協力してくれない
 - d エコフィードに賛同してくれる食品廃棄物排出先が少ない
- ③e 製品の受入れ先(販売先)が少ない
 - f 商品(精肉)の高付加価値化が困難である
- ②g 貴社においてコストの削減ができない
 - h 生産の簡略化(手間を省くこと)が困難である
 - i 貴社で製品のロスの削減ができない
 - j その他

*補足欄

問 14. 問 13 で回答した課題に対して、行っている対策はありますか。お手数ですが対策の内容をご教示下さい。その際、問 13 の当てはまる課題のアルファベットをご教示下さい。

対策 A

当てはまる課題：一つ目 d 二つ目 e 三つ目

内容

食品廃棄物排出先や畜産農家にむけてエコフィードとは何か、施設の概要を説明する

対策 B

当てはまる課題：一つ目 a 二つ目 c 三つ目

内容

食品廃棄物の異物混入があった場合受け入れを停止する

1 回目は電話等で注意、3 回目は 1 年間の停止と報告反省書

*補足欄

問 15. 問 13 で回答した課題に対して、現在、検討中の対策はありますか。お手数ですが、対策の内容を、ご教示下さい。その際、問 13 の当てはまる課題の番号をご教示下さい。

対策 A

当てはまる課題：一つ目 e 二つ目 d 三つ目

内容

広報活動により食品廃棄物排出者、畜産農家、消費者にアピールする
事業所が多数のワードでもヒットしやすいようにする

対策 B

当てはまる課題：一つ目 a 二つ目 e 三つ目 d

内容

エコフィールド施設の工場見学を行う
年に 1 度地域住民対象に無料で工場見学を行う

* 補足欄

問 16. 問 13 で回答しなかったものの、以前貴社であった課題に対して実施した対策はありますか。また、なぜ現在取り組んでいないのか、その理由も教えて下さい。さらに、問 13 の当てはまる課題の番号をご教示下さい。

対策 A

当てはまる課題：一つ目 e 二つ目 d 三つ目 g

内容

肉質を分かってもらうために畜産農家、バイヤー、消費者向けに食事会を行う

理由：近年、衛生面の厳しくなったため

対策 B

当てはまる課題：一つ目 g 二つ目 b 三つ目

内容

新たな残さへの取組により食品廃棄物排出先を増やす

理由： 新たな残渣を受け入れるとエコフィールドの手続きが大変なため

*補足欄

E エコフィールド認証についてお伺いします。

問 17. 現在エコフィールド認証をしていますか。当てはまるものに1つ○をして下さい。

a はい

b いいえ →問 21 へお進み下さい

c 以前はしていた

d 申請中

e その他()→問 21 へお進み下さい

*補足欄

問 18. 問 17 で「a はい」、「c 以前はしていた」、「d 申請中」を選択された方にお尋ねします。何に期待して認証しようと思いましたか。当てはまるものから順に 3 つ以内で選択して下さい。

a ブランド化、特徴づけ

b 消費者の理解

①c イメージアップ

d 飼料の品質の均一化

e 肉質が改善する

②f 製品の受入れ先(販売先)が増える

g その他()

*補足欄

問 19. 問 17 で「a はい」、「c 以前はしていた」を選択された方にお尋ねします。実際に認証して得られた効果は何ですか。当てはまるものから順に 3 つ以内で数字をご教示下さい。

- a ブランド化、特徴づけ
- b 消費者の理解
- ②c イメージアップ
- ①d 飼料の品質の均一化
- e 肉質が改善する
- ③f 製品の受入れ先(販売先)が増える
- g その他()

*補足欄

問 20. 問 17 で「a はい」、「c 以前はしていた」、「d 申請中」と答えた方に質問します。エコフィールド認証の際、苦勞された、困難だったことはありましたか。当てはまるものから順に 3 つ以内で数字をご教示下さい。

- ②a エコフィールド認証における手続きが面倒である
- b エコフィールド認証に関する費用が高い
- c 成分検査が厳しい(廃棄物内容が日によって異なる)
- ①d 廃棄物量が不安定である
- e その他()

*補足欄

問 21. 問 17 で「2.いいえ」、「3.以前はしていた」を選択された方にお尋ねします。認証をしていない、あるいは更新していないのには、理由はありますか。当てはまる回答一つに○をして下さい。

- a はい(何らかの理由でできない、できなくなった)
- b いいえ(認証する必要がない、なくなった)
- c その他()

*補足欄

問 22. 問 21 で「a はい」、「c その他」を選択された方にお尋ねします。 認証していない理由は何ですか。当てはまるものから順に 3 つ以内で数字をご教示下さい。

- a エコフィールド認証における手続きが面倒である
- b エコフィールド認証に関する費用が高い
- c イメージ的にメリットがない
- ①d 成分検査が厳しい(廃棄物内容が日によって異なる)
- ②e 廃棄物量が不安定である
- f その他()

*補足欄

付録3 追加アンケート調査票

エコフィールド実施事業者の皆様

エコフィールド実施に関する追加のご教示のお願い

滋賀県立大学 環境科学部 環境政策・計画学科 4 回生の和田貴子と申します。先日はアンケートにご協力頂き、誠にありがとうございました。私は現在も、「エコフィールドの実施実態の把握と促進方法に関する研究」というテーマで卒業研究を進めております。

その一環としまして、エコフィールドに関する追加のご教示をいただきたく存じます。今回は、前回お答え頂いた回答を基にエコフィールドに関する促進策を提示しました。簡単な設問となっていますので、何卒ご協力お願いいたします。

ご多忙中のところ大変恐縮ではございますが、アンケートにご協力いただければありがたく存じます。なお、アンケートにご協力いただいた皆様には、卒業論文要旨を来年3月に送付させていただきます。よろしくごお願い申し上げます。

このアンケート票に、ご教示可能な範囲で結構ですので、ご回答いただき、11月21日(月)までに、同封の返信用封筒に入れてご返信頂ければ幸いです。また、ご担当内容でない場合、お手数ですが担当されておられる方へこのアンケート票をご転送していただければ幸いです。ご教示いただきました情報については、厳重に管理し、用済み後は確実に消去及び廃棄いたしますのでご安心下さい。よろしくごお願い申し上げます。

2016年10月31日

〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町 2500

滋賀県立大学 環境科学部 環境政策・計画学科

金谷研究室 4 回生 和田貴子

E-mail : oh12twada@ec.usp.ac.jp

研究室 FAX 0749-28-8349

研究室 0749-28-8279

<なお、以下は指導教員からのお願い文です。>

和田の指導教員の、滋賀県立大学環境科学部環境政策・計画学科 教授 金谷健と申します。このたびは、大変ご面倒なお願いをさせていただき、申し訳ございません。

差し支えない範囲で結構ですので、ご教授いただければありがたく存じます。どうか、宜しくごお願い致します。なお、当研究室の研究内容等は、下記サイトをご参照頂ければ幸いに存じます。

金谷研究室 HP <http://kanayaken.web.fc2.com/>

<ご教示いただくに当たってのお願い>

- ・必ず、回答例をご参照ください。
- ・指定がない場合は、当てはまる選択肢を1つ○(マル)をして下さい。
- ・回答が「その他」の場合は、説明を()の中にご教示下さい。
- ・回答に補足説明が必要な場合は、補足欄に補足して下さい。
- ・ホームページ上で分かる質問も、お手数ですがご回答お願いします。
- ・このアンケート票に関してご質問等がございましたら、和田まで、E-mailにてご連絡いただきますよう、お願い申し上げます。
- ・なお、エクセルでのご回答を希望される方は、和田に E-mailにて連絡していただければ、メールにて送付いたします。

お手数ですが、最初に、貴社名・部署名・ご担当者名をご教示下さい。前回と同様の方がご記入される場合は、貴社名とお名前だけで結構です。

貴社名：

部署名：

ご担当者名：

Tel：

Fax：

E-mail： @

目次

P1～2	はじめに・目次
P3～4	大問 A 問 1～4
P5～9	大問 B 問 5～6
P9～12	大問 C 問 7～13 (生産畜産一貫方式の方のみお答えください)
P12	情報公開の可否

A 貴社の生産しているエコフィードに関してお伺いします。

問1. 貴社の製造するエコフィードの成分で給与できない家畜はありますか。当てはまるものを1つ選択してください。

- a.ある
- b.ない
- c.その他()

*上記で「a.ある」を選択された方のみご回答ください。

給与できない家畜がある場合はその家畜の種類を2つ以内で選択してください。

- a.鶏
- b.豚
- c.牛
- d.その他()

*補足欄

問2. 問1で「a.ある」と答えた方にお伺いします。それはどんな成分ですか。可能な限りで結構ですので、全てご教示ください。

成分の内容

*補足欄

問 3. 貴社と契約している畜産農家が給与している家畜ならではの課題はありますか。1つ選択してください。

- a.ある
- b.ない
- c.その他()

* 上記で「a.ある」を選択された方のみご回答ください。

課題がある場合は家畜の種類を2つ以内で選択してください。また、その内容を下の欄にご教示ください。

- a.鶏
- b.豚
- c.牛
- d.その他()

課題の内容

* 補足欄

問 4. エコフィードを生産する際、生産量の調整はどのようになさっていますか。1つ選択してください。

- a.原料の量がほぼ均一なので、同量を契約先の畜産農家に販売
- b.原料の量で生産量が変わり、その都度契約先の畜産農家に販売
- c.契約先の需要の量だけ契約先の畜産農家に販売
- d.その他()

* 補足欄

B 今後エコフィードを促進する上での対策についてお伺いします。

問 5. 貴社において、左の課題は各対策を実施することで解決可能ですか。各欄に a～d のアルファベットを 1 つずつ選択してください。選択肢は以下の通りです。その際、理由があれば欄内の(括弧)内にご教示ください。

a.はい b.いいえ c.その他(括弧内に内容をご教示ください) d.該当課題がない

*表は P.6 と P.7 にあります。

*補足欄

問 6. 貴社において、左の課題に対し、これらの対策は実施可能でしょうか。各欄に a～h のアルファベットを 1 つずつ選択してください。選択肢は、以下の通りです。

a.すぐに実施可能 b.準備期間があれば実施可能(括弧内に準備期間をご教示ください)
c.実施は困難(括弧内に理由をご教示ください) d.すでに実施済みで解決済み
e.すでに実施済みだが未解決 f.その他(括弧内に内容をご教示ください)
g.解決方法にならない h.当該課題がない

*補足欄

*表は P.8 と P.9 にあります。

問 5 の回答欄

課題	対策	業務提携	飼料化方法を見直す	排出元に説明・指導を行う	異物混入の際取引中止	エコフィード認証
食品廃棄物排出元の飼料(水分)が均一でない		()	()	()	()	()
貴社において良質な飼料作りが困難である		()	()	()	()	()
食品廃棄物排出元が異物混入防止等に協力してくれない		()	()	()	()	()
エコフィードに協力してくれる食品廃棄物排出元が少ない		()	()	()	()	()
製品の受け入れ先が少ない		()	()	()	()	()

課題	対策	業務提携	飼料化方法を見直す	排出元に説明・指導を行う	異物混入の際取引中止	エコフィード認証
商品(精肉)の高付加価値化が困難である	()	()	()	()	()	()
貴社においてコストの削減が出来ない	()	()	()	()	()	()
生産の簡略化(手間を省くこと)が困難である	()	()	()	()	()	()
設備の老朽化やそれに伴う修繕費が高額である	()	()	()	()	()	()
良質な原材料の確保あるいは拡大が困難である	()	()	()	()	()	()

問 6 の回答欄

課題	対策	業務提携	飼料化方法を見直す	排出元に説明・指導を行う	異物混入の際取引中止	エコフィード認証
食品廃棄物排出元の飼料(水分)が均一でない		()	()	()	()	()
貴社において良質な飼料作りが困難である		()	()	()	()	()
食品廃棄物排出元が異物混入防止等に協力してくれない		()	()	()	()	()
エコフィードに協力してくれる食品廃棄物排出元が少ない		()	()	()	()	()
製品の受け入れ先が少ない		()	()	()	()	()

課題	対策	業務提携	飼料化方法を見直す	排出元に説明・指導を行う	異物混入の際取引中止	エコフィード認証
商品(精肉)の高付加価値化が困難である	()	()	()	()	()	()
貴社においてコストの削減が出来ない	()	()	()	()	()	()
生産の簡略化(手間を省くこと)が困難である	()	()	()	()	()	()
設備の老朽化やそれに伴う修繕費が高額である	()	()	()	()	()	()
良質な原材料の確保あるいは拡大が困難である	()	()	()	()	()	()

C 生産畜産一貫方式の方にお伺いします。

問 7. 生産畜産一貫方式のメリットは何だと考えていますか。当てはまるものから順に 3 つ以内で選択してください。

- a.成分が分かっているため安心
- b.コスト削減になる
- c.飼料の量の調節が可能
- d.その他()

*補足欄

問 8. どの事業者から原料をどの程度(各飼料原料排出先の食品廃棄物の元の量を 100%とする)で原料を受け入れていますか。左側に飼料原料排出事業者をご教示の上、右側に数字をご教示ください。

	から		%
	から		%
	から		%
	から		%
	から		%

*補足欄

問 9. 問 8 で「100%」と答えた事業者がある方にお伺いします。飼料に使わなかったものはどうされていますか。1つ選択してください。

- a.廃棄物として
- b.別のものに活用(内容：)
- c.余らない
- d.その他()

* 補足欄

問 10. 問 8 で「1～99%」と答えた事業者がある方にお伺いします。貴社が受け取らなかった物はどう処理されているかご存知ですか。1つ選択してください。

- a.廃棄
- b.他業者が買い取り(再利用)
- c.他の畜産農家が買い取り
- d.知らない
- e.その他()

* 補足欄

問 11. 貴社が生産畜産一貫方式に取り組むことができる理由として飼料原料排出先の原料に特徴はありますか。1つ選択してください。

- a.均質な一定の量である
- b.各量は毎回異なるが成分の変動の幅が小さい
- c.その他()

* 補足欄

問 12. 貴社が選択した飼料化方法はどなたからの提案ですか。1つ選択してください。

- a. 貴社の家畜に合わせて
- b. 食品廃棄物排出先から依頼されその原料から
- c. 他の農家から依頼を受けて
- d. その他()

* 補足欄

問 13. 他の畜産農家へ販売している方にお伺いします。 どのような過程で販売するようになりましたか。1つ選択してください。

- a. 貴社が自ら営業して
- b. 他の農家から要望を受けて
- c. その他()

* 補足欄

情報公開可否について

今回お答えいただいた内容は、卒業研究や学会発表等のみに使用します。その際、貴社名が特定されて困る質問がございましたら、お手数ですが以下の設問番号に○をして下さい。

大問 A 問 1 2 3 4
大問 B 問 5 6
大問 C 問 7 8 9 10 11 12 13

以上です。ご教示、ありがとうございました。

追加アンケート調査票 回答例

A 貴社の生産しているエコフィードに関してお伺いします。

問1. 貴社の製造するエコフィードの成分で給与できない家畜はありますか。当てはまるものを1つ選択してください。

- a.ある
- b.ない
- c.その他()

*上記で「a.ある」を選択された方のみご回答ください。

給与できない家畜がある場合はその家畜の種類を2つ以内で選択してください。

- a.鶏
- b.豚
- c.牛
- d.その他()

*補足欄

問2. 問1で「a.ある」と答えた方にお伺いします。それはどんな成分ですか。可能な限りで結構ですので、全てご教示ください。

成分の内容

水分

*補足欄

問 3. 貴社と契約している畜産農家が給与している家畜ならではの課題はありますか。1つ選択してください。

- a.ある
- b.ない
- c.その他()

* 上記で「a.ある」を選択された方のみご回答ください。

課題がある場合は家畜の種類を2つ以内で選択してください。また、その内容を下の欄にご教示ください。

- a.鶏
- b.豚
- c.牛
- d.その他()

課題の内容

豚は中毒性に陥りやすいので、配合内容をその都度変えなければならない。

* 補足欄

問 4. エコフィードを生産する際、生産量の調整はどのようになさっていますか。1つ選択してください。

- a.原料の量がほぼ均一なので、同量を契約先の畜産農家に販売
- b.原料の量で生産量が変わり、その都度契約先の畜産農家に販売
- c.契約先の需要の量だけ契約先の畜産農家に販売
- d.その他()

* 補足欄

リキッド飼料は腐敗しやすいので、需要量のみ販売している。

B 今後エコフィードを促進する上での対策についてお伺いします。

問 5. 貴社において、左の課題は各対策を実施することで解決可能ですか。各欄に a~d のアルファベットを 1 つずつ選択してください。選択肢は以下の通りです。その際、理由があれば欄内の(括弧)内にご教示ください。

a.はい b.いいえ c.その他(括弧内に内容をご教示ください) d.該当課題がない

*表は P.6 にあります。

*補足欄

問 6. 貴社において、左の課題に対し、これらの対策は実施可能でしょうか。各欄に a~h のアルファベットを 1 つずつ選択してください。選択肢は、以下の通りです。

a.すぐに実施可能 b.準備期間があれば実施可能(括弧内に準備期間をご教示ください)
c.実施は困難(括弧内に理由をご教示ください) d.すでに実施済みで解決済み
e.すでに実施済みだが未解決 f.その他(括弧内に内容をご教示ください)
g.解決方法にならない h.当該課題がない

*表は P.7 にあります。

*補足欄

問5の回答欄

課題	対策	業務提携	飼料化方法を見直す	排出元に説明・指導を行う	異物混入の際取引中止	エコフィード認証
食品廃棄物排出元の飼料(水分)が均一でない	b (排出元も事情がある)	a ()	b ()	a (分別を行うようになる)	a (排出元の意識改善)	
貴社において良質な飼料作りが困難である	b ()	a (方法を変えると質も変わりそう)	b ()	b ()	b ()	
食品廃棄物排出元が異物混入防止等に協力してくれない	a ()	b ()	a (理解してもらう)	a (危機感がもてそう)	b ()	
エコフィードに協力してくれる食品廃棄物排出元が少ない	b ()	a ()	b ()	b ()	a (知らない人に効果的)	
製品の受け入れ先が少ない	b ()	a (別の家畜にも適用なら増加)	b ()	b ()	a (知らない人に効果的)	
商品(精肉)の高付加価値化が困難である	b ()	b ()	b ()	b ()	a (知らない人に効果的)	
貴社においてコストの削減が出来ない	b ()	a (複数の飼料を生産する)	a (弊社での手間を省く)	a (弊社での手間を省く)	b ()	
生産の簡略化(手間を省くこと)が困難である	b ()	a (液状化にするとできる)	a (弊社での手間を省く)	a (弊社での手間を省く)	b ()	
設備の老朽化やそれに伴う修繕費が高額である	b ()	b ()	b ()	b ()	b ()	
良質な原材料の確保あるいは拡大が困難である	b ()	b ()	b ()	b ()	a (知らない人に効果的)	

問 6 の回答欄

対策 課題	業務提携	飼料化方法を見直す	排出元に説明・指導を行う	異物混入の際取引中止	エコフィード認証
食品廃棄物排出元の飼料(水分)が均一でない	a ()	c (金銭的に余裕がない)	e ()	b (取引先理解のためb年程?)	b (事務人員確保のためa年)
貴社において良質な飼料作りが困難である	e ()	c (金銭的に余裕がない)	g ()	c ()	b (事務人員確保のためa年)
食品廃棄物排出元が異物混入防止等に協力してくれない	d ()	g ()	a ()	a ()	b (事務人員確保のためa年)
エコフィードに協力してくれる食品廃棄物排出元が少ない	a ()	c (金銭的に余裕がない)	a ()	b (厳しい条件の為e年くらい)	b (事務人員確保のためa年)
製品の受け入れ先が少ない	b (営業人員確保のためb年)	c (金銭的に余裕がない)	g ()	g ()	b (事務人員確保のためa年)
商品(精肉)の高付加価値化が困難である	b (成分検査のためe年)	c (金銭的に余裕がない)	g ()	g ()	b (事務人員確保のためa年)
貴社においてコストの削減が出来ない	g ()	c (金銭的に余裕がない)	a ()	b (排出元に交渉するのに半年)	b (事務人員確保のためa年)
生産の簡略化(手間を省くこと)が困難である	e ()	c (金銭的に余裕がない)	a ()	b (排出元に交渉するのに半年)	b (事務人員確保のためa年)
設備の老朽化やそれに伴う修繕費が高額である	c (金銭的に余裕がない)	c (金銭的に余裕がない)	g ()	g ()	b (事務人員確保のためa年)
良質な原材料の確保あるいは拡大が困難である	b (営業人員確保のためb年)	b (考える期間があるのでe年)	b (分別を徹底するのに半年)	b (分別を徹底するのに半年)	b (事務人員確保のためa年)

C 生産畜産一貫方式の方にお伺いします。

問 7. 生産畜産一貫方式のメリットは何だと考えていますか。当てはまるものから順に 3 つ以内で選択してください。

- ① a.成分が分かっているため安心
- ② b.コスト削減になる
- c.飼料の量の調節が可能
- d.その他()

*補足欄

問 8. どの事業者から原料をどの程度(各飼料原料排出先の食品廃棄物の元の量を 100%とする)で原料を受け入れていますか。左側に排出事業者をご教示の上、右側に数字をご教示ください。

ホテル琵琶湖	から	20	%
スーパー彦根	から	70	%
コンビニエンスストア XY	から	50	%
小麦製作所	から	100	%
ピアビール	から	80	%

*補足欄

問 9. 問 8 で「100%」と答えた事業者がある方にお伺いします。飼料に使わなかったものはどうされていますか。1つ選択してください。

- a. 廃棄物として
- b. 別のものに活用(内容 :)
- c. 余らない
- d. その他()

* 補足欄

問 10. 問 8 で「1~99%」と答えた事業者がある方にお伺いします。貴社が受け取らなかった物はどう処理されているかご存知ですか。1つ選択してください。

- a. 廃棄
- b. 他業者が買い取り(再利用)
- c. 他の畜産農家が買い取り
- d. 知らない
- e. その他()

* 補足欄

問 11. 貴社が生産畜産一貫方式に取り組むことができる理由として飼料原料排出元の原料に特徴はありますか。1つ選択してください。

- a. 均質で一定の量である
- b. 各量は毎回異なるが成分の変動の幅が小さい
- c. その他()

問 12. 貴社が選択した飼料化方法はどなたからの提案ですか。1つ選択してください。

- a. 貴社の家畜に合わせて
- b. 食品廃棄物排出先から依頼されその原料から
- c. 他の農家から依頼を受けて
- d. その他()

* 補足欄

問 13. 他の畜産農家へ販売している方にお伺いします。 どのような過程で販売するようになりましたか。1つ選択してください。

- a. 貴社が自ら営業して
- b. 他の農家から要望を受けて
- c. その他()

* 補足欄

付録4 養豚農家へのアンケート調査票

養豚農家の皆様

エコフィードに関するご教示のお願い

滋賀県立大学 環境科学部 環境政策・計画学科 4 回生の和田貴子と申します。私は現在、「エコフィードの実施・利用の実態把握と促進方法に関する研究」というテーマで卒業研究を進めております。

その一環としまして、一般社団法人 日本養豚協会 HP の「国産豚肉農場 トレーサビリティシステム」ページに記載されている養豚農家の皆様に、食品廃棄物の飼料化(以下、エコフィード)の利用意向に関するご教示をいただきたく存じます。ご多忙中のところ大変恐縮ではございますが、アンケートにご協力いただければありがたく存じます。なお、アンケートにご協力いただいた皆様には、卒業論文要旨を来年3月に送付させていただくことが可能です。

このアンケート票に、ご教示可能な範囲で結構ですので、ご回答いただき、12月9日(水)までに、同封の返信用封筒に入れて返送していただければ幸いです。また、ご担当内容でない場合、お手数ですが担当されておられる方へこのアンケート票をご転送していただければ幸いです。

ご教示いただきました情報については、厳重に管理し、用済み後は確実に消去及び廃棄いたしますのでご安心ください。よろしくごお願い申し上げます。

2016年11月16日

〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町 2500

滋賀県立大学 環境科学部 環境政策・計画学科

金谷研究室 4 回生 和田貴子

E-mail : oh12twada@ec.usp.ac.jp

研究室 TEL 0749-28-8279

<なお、以下は指導教員からのお願い文です。>

和田の指導教員の、滋賀県立大学環境科学部環境政策・計画学科 教授 金谷健と申します。このたびは、大変ご面倒なお願いをさせていただき、申し訳ございません。

差し支えない範囲で結構ですので、ご教授いただければありがたく存じます。どうか、宜しくごお願い致します。なお、当研究室の研究内容等は、下記サイトをご参照頂ければ幸いです。

金谷研究室 HP <http://kanayaken.web.fc2.com/>

<ご教示いただくに当たってのお願い>

・回答例をご参考の上、回答してください。

- ・指定がない場合は、当てはまる選択肢を1つ○(マル)をして下さい。
 - ・複数回答可の場合は当てはまる選択肢の前の[括弧]内に順番を1、2、3とつけてください。
 - ・回答が「その他」の場合は、説明を()の中にご教示下さい。
 - ・回答に補足説明が必要な場合は、補足欄に補足して下さい。
 - ・このアンケート票に関してご質問等がございましたら、和田まで、E-mailにてご連絡いただきますよう、お願い申し上げます。
- お手数ですが、最初に、貴農場(貴社)名・ご担当者名をご教示下さい。

貴農場(貴社)名：

 ご担当者名：

Tel：

 Fax：

E-mail： @

アンケートにご協力いただいた方の中、調査結果の送付を希望される方には卒業論文完成後(2017年3月中旬)に、卒業論文の要旨を送付させていただきます。

卒業論文要旨の返送を希望されますか。

- a. 希望する(どちらかに○：メール・郵送)
- b. 希望しない

目次

- P1～2 はじめに・目次
- P3～5 大問 A
- P5～8 大問 B
- P9 情報公開の可否

問 1. 貴農場ではエコフィールドを利用していますか。

- a. 利用している
 - b. 以前利用していた
 - c. 一度も利用したことがない
 - d. その他()
- } 次ページの大問 A へお進みください
- } P6 の大問 B へお進みください

*補足欄

大問 A エコフィードを利用したことのある方にお伺いします

問 2. エコフィードを利用するようになったきっかけは何ですか。1つ選択してください。

- a. エコフィード製造所から購入を薦められて
- b. エコフィードのメリットを知って
- c. その他()

*補足欄

問 3. エコフィードを利用する際、期待していたことは何ですか。当てはまるものから順に []に番号を記入してください。

- [] a. ブランド化、特徴づけ
- [] b. コストが安い
- [] c. 環境保全になる
- [] d. 肉質が改善する
- [] e. 商品の販売先が増える
- [] f. その他()

*補足欄

問 4. エコフィードを利用して、実際に得られたものは何ですか。当てはまるものから順に [] に番号を記入してください。

- a. ブランド化、特徴づけ
- b. コストが安い
- c. 環境保全になる
- d. 肉質が改善する
- e. 商品の販売先が増える
- f. 得られたものや効果はなかった
- g. その他()

*補足欄

問 5. 問 1 で「b.以前利用していた」と答えた方にお伺いします。エコフィードの利用を止めたのはなぜですか。当てはまるものから順に [] に番号を記入してください。

- a. 飼料の安全性に問題を感じた
- b. 飼料の品質や栄養面が不安定だった
- c. 飼料の量の調節が大変だった
- d. 肉質が低下した
- e. 家畜が食べなかった
- f. コストの削減にはならなかった
- g. 消費者が購入してくれなくなった
- h. 飼料を加工する労働力が足りなかった
- i. その他()

*補足欄

問 6. どうすれば、さらにエコフィードは普及すると思いますか。当てはまるものから順に
[]に番号を記入してください。

- [] a. 説明会・勉強会など畜産農家がより深く知る機会がある
- [] b. 海外飼料よりも常に安価であるようになる
- [] c. エコフィード認証制度を利用する
- [] d. 一般消費者もエコフィードについて理解が深まる
- [] e. その他()

* 補足欄

質問は以上です。

P8 の情報公開の可否へお進みください。

大問 B エコフィードを利用したことの無い方にお伺いします。

問 7. エコフィードとは何か知っていますか。当てはまるものを1つ選択してください。

- a. 知っている
 - b. 聞いたことはある
 - c. いいえ
 - d. その他()
- お進みください
- } 次ページの エコフィードについて へ

* 補足欄

問 8. 問 7 で「a. 知っている」と答えた方にお伺いします。 現在、エコフィードを利用していない理由は何ですか。当てはまるものから順に[]に番号を記入してください。

- [] a. 飼料の安全性に問題を感じる
- [] b. 飼料の品質や栄養面が不安定である
- [] c. 飼料の量の調節が大変である
- [] d. 肉質が低下する恐れがある
- [] e. 家畜が食べない可能性がある
- [] f. コストが変わらない、増加する可能性がある
- [] g. 消費者が購入してくれない可能性がある
- [] h. 飼料を加工する労働力が足りない
- [] i. その他()

* 補足欄

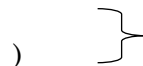
～エコフィードについて～

エコフィードとは、食品製造副産物や、加工屑余剰食品、調理残渣を原料として製造された飼料のことです。いわゆる、食べ残しなどの「ゴミ」ではありません。とうもろこしや大豆粕など輸入される飼料の代替となり、輸入飼料よりも安価な場合があり、飼料自給率の向上で環境保全にも役立つと言われていています。さらに、ブランド化や肉質の改善等のメリットもあります。原料の安定や飼料生産の計画性等の基準を満たすと、中央畜産会が定めるエコフィード認証制度を利用する事が出来ます。

この説明文を読んだうえで、下記の設問にお答えください。

問 9. 今後、エコフィードを利用したいと思いますか。1つ選択してください。

- a. 利用したい
- b. 利用を検討したい
- c. 利用しない
- d. その他()



問 12 へお進みください

* 補足欄

問 10. 問 9 で「a.利用したい」、「b.利用を検討したい」と答えた方にお伺いします。エコフィードの何に魅力を感じましたか。当てはまるものから順に[]に番号を記入してください。

- [] a. ブランド化、特徴づけ
- [] b. コストが安い
- [] c. 環境保全になる
- [] d. 肉質が改善する
- [] e. 商品の販売先が増える
- [] f. その他()

* 補足欄

問 11. 問 9 で「c.利用したくない」「d.その他」と答えた方にお伺いします。今後もエコフ
ィード飼料を利用しない理由は何ですか。当てはまるものから順に[]に番号を記入して
ください。

- a. 飼料の安全性に問題を感じる
- b. 飼料の品質や栄養面が不安定である
- c. 飼料の量の調節が大変である
- d. 肉質が低下する恐れがある
- e. 家畜が食べない可能性がある
- f. コストが変わらない、増加する可能性がある
- g. 消費者が購入してくれない可能性がある
- h. 飼料を加工する労働力が足りない
- i. その他()

*補足欄

問 12. 問 9 で「c.利用したくない」「d.その他」と答えた方にお伺いします。何があるとエコフ
ィードの利用を検討しますか。当てはまるものから順に[]に番号を記入してください。

- a. 説明会・勉強会など畜産農家がより深く知る機会がある
- b. 海外飼料よりも常に安価であるようになる
- c. エコフィード認証制度を利用する
- d. 一般消費者もエコフィードについて理解が深まる
- e. その他()

*補足欄

情報公開可否について

今回お答えいただいた内容は、卒業研究や学会発表等のみに使用します。その際、貴農場(貴社)名が特定されて困る質問がございましたら、お手数ですが以下の設問番号に○をして下さい。

大問 A 問 1

問 2

問 3

問 4

問 5

問 6

大問 B 問 7

問 8

問 9

問 10

問 11

以上です。ご教示、ありがとうございました。

養豚農家へのアンケート調査票 回答例

お手数ですが、最初に、貴農場(貴社)名・ご担当者名をご教示下さい。

貴農場(貴社)名： 滋賀農場

ご担当者名： 環境太郎

Tel：080-000-0000

Fax：0749-00-0000

E-mail： abc @yahoo.co.jp

アンケートにご協力いただいた方の内、調査結果の送付を希望される方には卒業論文完成後(2017年3月中旬)に、卒業論文の要旨を送付させていただきます。

卒業論文要旨の返送を希望されますか。

- a. 希望する(どちらかに○： メール 郵送)
- b. 希望しない

目次

- P1～2 はじめに・目次
- P3～5 大問 A
- P5～7 大問 B
- P8 情報公開の可否

問1. 貴農場ではエコフィードを利用していますか。

- a. 利用している
- b. 以前利用していた
- c. 一度も利用したことがない
- d. その他()

回答例のため、大問 A・大問 B
ともに回答しています。

} 大問 A へお進みください

} P6 の大問 B へお進みください

* 補足欄

A エコフィードを利用したことのある方にお伺いします

問 2. エコフィードを利用するようになったきっかけは何ですか。1つ選択してください。

- a. エコフィード製造所から購入を勧められて
- b. エコフィードのメリットを知って
- c. その他()

*補足欄

問 3. エコフィードを利用する際、期待していたことは何ですか。当てはまるものから順に番号を記入してください。

- [] a. ブランド化、特徴づけ
- [1] b. コストが安い
- [3] c. 環境保全になる
- [] d. 肉質が改善する
- [2] e. 商品の販売先が増える
- [] f. その他()

*補足欄

B エコフィードを利用したことの無い方にお伺いします。

問7.エコフィードとは何か知っていますか。当てはまるものを1つ選択してください。

- a. 知っている
b. 聞いたことはある
c. いいえ
d. その他()
- お進みください
- } 次ページの エコフィードについて へ

*補足欄

問8. 問7で「a.知っている」と答えた方にお伺いします。エコフィードを利用しない理由は何ですか。当てはまるものから順に番号を記入してください。

- [] a. 飼料の安全性に問題を感じる
[] b. 飼料の品質や栄養面が不安定である
[1] c. 飼料の量の調節が大変である
[] d. 肉質が低下する恐れがある
[3] e. 家畜が食べない可能性がある
[] f. コストが変わらない、増加する可能性がある
[2] g. 消費者が購入してくれない可能性がある
[] h. 飼料を加工する労働力が足りない
[] i. その他()

*補足欄